

# 新堂政春氏が 名誉町民に

九月の定例議会で、前大崎町長の新堂政春氏（七十八歳）に  
名誉町民の称号を贈ることに対し、同意がなされました。

新堂氏は、昭和五十五年、鹿児島県  
指宿警察署長を最後に県職員を退職さ  
れ、大崎町農業協同組合理事を二期六  
年、大崎町議会議員を二期六年四か月、  
大崎町長を三期十二年務められました。  
大崎町長就任中は、町内の小中学校  
校舎の改築、学校給食共同調理場など  
の学校教育施設の整備や、福祉給食サ  
ビスセンターなどの高齢者福

新堂氏は今回、名誉町民の称号が贈  
られたことに対し、「名誉町民の称号を  
いただき、誠に光栄で、身にあまる思  
いです。私は、今まで一生懸命にやっ  
てきただけのことです。今後も、名誉  
町民として恥じないよう、与えられた  
人生をがんばっていききたいと思いま  
す。」と、謝辞を述べられました。

祉施設の整備、農業構造改善  
センターなどの農村の生活環  
境の整備、企業誘致による産  
業の振興、広域交流活性化セ  
ンター『あすばる大崎』をは  
じめとする地域振興発展のた  
め様々な事業に積極的にと  
り組まれ、本町の地方自治の  
進展に尽力された功績は極め  
て大きいものがあり、名誉町  
民の称号が贈られました。



## コープ・ベンチャー号座礁から2か月半 今後の撤去作業のゆくえ…

七月二十五日午後から二  
十六日の未明にかけて県本  
土南部を暴風域に巻き込ん  
だ台風九号の影響で、パナ  
マ船籍の貨物船コープベン  
チャー号が菱田川の海岸で  
座礁してから、約二か月半  
が過ぎました。



その座礁船の撤去作業に  
ついて、九月十三日に庁舎  
別館で、船主のくみあい船  
船による説明会が行われ、  
関係機関、団体などが出席  
しました。

説明では、船首部分につ  
いては作業がスムーズに進  
み、早いうちに撤去ができ  
るとのことで、実際、九月  
二十日にタグボート三隻で

沖合い約三・六キロメー  
トルまで引き出し、二十五日  
には中国の上海へ向け曳航  
しました。

船尾部分については、砂  
の排除などで作業が長引く  
とのことで、船体の撤去は  
十一月末をめどにしている  
そうです。

船尾部分の撤去の方法と  
しては、「起重機船で座礁船  
を吊り上げ、半潜水式台船  
に積み、中国のスクラップ  
場へ運ぶ」とのことでした。

また、当日は、第十管区  
海上保安本部から、大崎町  
消防団に対し、感謝状が贈  
られました。

これは、大崎町消防団が、  
コープベンチャー号の乗組  
員を発見収容し、病院へ搬送  
するなどの積極果敢な行動  
と、迅速的確な救助活動など  
で多大な貢献をしたことに  
対して贈られたものです。

